

さあ、行こう

『行ったかった』を
『行ける』に変える福祉用具

福祉用具プランナー研究ネットワーク第8回研究大会



【特別講演講師】
松島得好先生

日 時	令和5年11月18日(土) 午前10:00~午後16:00	
会 場	酒田駅前交流拠点施設「ミライニ」 (住所:山形県酒田市幸町一丁目10番1号)	
参加費	事前申込	会員 4,000円 / 非会員 5,000円
	オンデマンド 視聴	会員 1,000円 / 非会員 2,000円 (オンデマンド視聴にお申し込みいただいた方々には、後日Web配信用のURLを送付させていただきます。)
	当 日	会員 5,000円 / 非会員 8,000円

お申込みはこちらから  Peatix



●特別講演(『真の多職種協業』)

・講師:松島得好氏(医療生活協同組合やまがた) ・座長:小柳朋之(プラネット山形)

●市民公開講座(無料)

山形県内外で形は違えど障害者・高齢者の旅行について日ごろから発信・取り組みを続けている4名によるシンポジウム

●その他プラネット会員からの実践発表、機器展示、協賛会員のプレゼン等

主催・大会運営:福祉用具プランナー研究ネットワーク(<https://www.fukushiyougu-plannet.com/>)

後援:公益財団法人テクノエイド協会

問い合わせ先:プラネット研究大会 大会事務局

mail: plannet.researchpublication@gmail.com



さあ、行こう

『行きたかった』を

『行ける』に変える福祉用具

特別講演:『真の多職種協業』

時間:10:10~11:10

・座長:小柳朋之(プラネット山形)



【松島得好氏】

医療生活協同組合やまがた。鶴岡協立リハビリテーション病院リハビリテーション専門医。日本リハビリテーション医学会専門医。義肢装具適合判定医。有限会社山形義肢研究所とともにUMP(Universal MP)中足指節関節可動性調整式機構を開発。

無料市民公開講座・シンポジウム

『さあ、行こう~『行きたかった』を『行ける』に変える福祉用具~』

時間:15:00~16:10

・座長:伊藤勝規(プラネット副代表)



【伊藤順哉氏】

株式会社つるかめ代表。自立支援の取り組みが注目され厚生労働省や全国から視察が来る介護施設を経営。その傍「旅」をソフト面から支えるべく、日本介護旅行サポートーズ協会の立ち上げに参画「旅行介助士®」という資格を創設し、医療、介護の有資格者に取得してもらう活動を全国で行っている。企画するツアーも人気だ!



【瀬尾利加子氏】

株式会社瀬尾医療連携事務所取締役。医療連携、多職種連携、社会連携、異業種連携など「つなぐ場づくり」を行う。庄内地域医療連携の会事務局長や東北7県医療連携実務者協議会代表世話人、南庄内 緩和ケア推進協議会地域連携ワーキンググループリーダーなどを歴任。



【武久ぶく氏】

心の詩人。1959年生まれ 44歳の時、脳幹出血に倒れ一命は取り留めたものの四肢麻痺の体になる。ベッドの上で麻痺しながらも動く左手でPCを打ち、詩や執筆活動をする。



【堺谷珠乃氏】

ミニむつき庵 神戸ゆうほう。排泄アドバイザー®。福祉用具プランナー管理指導者。おむつフィッター1級。自身の経験から脊椎損傷者との旅行や排泄ケアに関する講演、排泄ケアに関する著書を執筆。

